

塩川小 授業スタンダード

めあてづくり

- 着地点が見通せる具体的な学習課題を設定する
- 学習の目的と方法が明らかになっている

対話的な学びを通じた解決活動の工夫

- 主活動を明らかにする
- 「書く、話す、話し合う」活動を位置づける
- まとめたことをペアで話し合う

※ 対話的学びとは、自分（既習内容や経験等）、友達、教材と深く関わって学ぶ学習活動

学びの実感と定着

- 適用問題をする
- 「何を学んだか」「どのように学んだか」を振り返って、まとめさせる
- 身に付くまで繰り返す

達成指標：1時間に1回以上発言する（全教科） ノートに、ねらいとまとめが全時間、書かれている（算数科）

週案づくりを通じた教材研究

- 既習事項等、系統を明らかにし、レディネスを揃える
- 身に付ける資質・能力、本時のねらいを把握する
- 個人差に応じる手立てやプリントを準備する

信頼関係づくり（フライド教育）

- 認める、ほめる、励ます等、肯定的な言葉かけ・働きかけをする
- 教育力のある学級集団を育む